

## — 研修会費用について —

## 【研修会開催について】

2018年度よりJBA公認審判ライセンスの登録・更新方法が変更となり、C～E級ライセンスについては毎年登録（TeamJBAでの登録および登録費の納入）となり、更新講習は2年毎（西暦奇数年度）に受講となります。（B～S級については毎年登録・更新講習受講）

熊本県では、審判員の技量の維持・向上を目的として、更新講習会および帯同審判研修会を開催します。

（西暦奇数年度：更新講習会、西暦偶数年度：帯同審判研修会）

なお、更新講習会および帯同審判研修会の受講が各カテゴリーで開催される県大会（帯同審判員制を導入している大会）の参加条件となっている大会があります。詳しくは大会主催者に確認願います。

## 【帯同審判研修会受講料の算出について】

熊本県では、2017年度にD～E級審判員に行った帯同審判研修会の実績は、約900名を対象に、研修会21回・総スタッフ数120名（延べ）で県内各地・各カテゴリーで実施しており、講師（スタッフ）の日当・交通費で約50万円の経費が掛かっております。

2018年度はC級ライセンス保持者の講習も加わります。更に社会人リーグの発足に伴い、D級ライセンス取得者が約300名増え、約1,200名の研修会受講者人数が見込まれ、スタッフの日当・交通費も約70万円の出費が推測されます。

2019年度からは、審判インストラクター制度の導入も計画されており、講師（スタッフ）への日当（謝礼）をJBA規定で支払う事となり、現在よりも更に支出が増える見込みです。

## 【結論】

2018年度の経費推測により、帯同審判研修会受講料を500円とします。

ただし、2019年度に導入されるインストラクター制度の日当（謝礼）が決定した時点で、帯同審判研修会受講料を見直す事とします。

## 【2018年度登録以降の更新必要経費】

ライセンス	毎年	西暦奇数年度		西暦偶数年度		更新期間
	登録料	更新講習会 受講料	合計	帯同審判研修会 受講料 <small>（B級以上は更新講習会）</small>	合計	
E級	2,500	1,580 <small>帯同審判研修会受講料含む</small>	4,080	500	3,000	2年
D級	4,000	2,000	6,000	500	4,500	2年
C級	6,000	2,000	8,000	500	6,500	2年
B級	8,000	4,000	12,000	4,000	12,000	毎年
A級	15,000	7,000	22,000	7,000	22,000	毎年
S級	30,000	30,000	60,000	30,000	60,000	毎年

2017年度までに登録のE級審判員については、2020年度までは登録・更新講習会受講の費用は発生致しません。帯同審判研修会の受講が必要な方は受講料500円がかかります。